

// 城乃井温泉は //

温泉成分表を見れば、城乃井温泉は、アルカリ性単純温泉（低張性アルカリ性高温泉）です。

『低張性』とは浸透圧の分類で、温泉 1kg 中に温泉成分が何グラム含まれているかを示すものです。人間の身体をつくる細胞液（1リットルの水に 8.8g の塩を溶かした食塩水に相当します。）を基準にして分けられています。

『単純温泉』とは、泉質を大きく分けられた 9 種類の中の一つです。どの溶存成分も 1kg 中 1000mg に達しない温泉です。

『アルカリ性』とは、水素イオン濃度で 温泉成分表に記載のある「ph の数値」によって分けられ ph 8.5 以上がアルカリ性です。

以上のことから城乃井温泉について言えることは、低張性でふやける感じがし、単純温泉でお肌にやさしいマイルドで、アルカリ泉の為、ぬるぬるとした肌触りが特徴で、無色透明、無味無臭で、石鹼のようなクレンジングの作用があり、肌の汚れや古い角質を落としてすべすべ肌の効果をもたらします。お湯がやわらかくて入り心地がよい温泉です。

更に単純温泉の適応症として自立神経不安定症・不眠症・うつ状態などの改善に効果があると言われています。日々の疲れで尖った神経をやさしく和らげてくれるんですね。

// ここにも注目 !! //

非解離成分 メタケイ酸	美肌サポート メタケイ酸は、化粧水などにも含まれている美肌成分で体をコーティングしてあたためる保湿効果があります。含有量が 50mg 以上なら美肌に有効とされております。女性にとってお肌に効くかどうかは大事なところ。さらにアルカリ性（pH9 以上）だと美肌効果抜群です！！ イオンに注目すると、さらに温泉入浴が楽しくなります。“この温泉は「ナトリウムイオンが含まれている」から「保温保湿効果」に期待が出来るかもしれない！”など。
陽イオン / ナトリウムイオン	保温保湿しっとり カルシウムイオン：すべすべさらさら
陰イオン / 硫酸イオン	ハリと弾力ふっくら 炭酸水素イオン：クレンジングすべすべ

この他にも温泉は療法泉としての効用（適応症）以外にも、「温泉の物理効果」や「転地効果・心理効果」があります。

温泉の物理効果

温熱効果	温熱効果は、温泉の暖かさによって末梢血管が広がり、新陳代謝が高まることによって疲労回復などの効能が得られます。
水圧効果	水圧効果は、水圧によって内臓が刺激されることによってマッサージ効果を得、新陳代謝を高める効能があります。
浮力効果	浮力効果は、温泉に首まで浸かることで足腰や関節などの負担がゆるんだり、体が軽く感じたりすることでリラックス状態になります。

転地効果・心理効果

「転地効果」や「心理効果」とは、簡単に言えば温泉地の環境自体が心理的に与える効果・効能です。温泉地には、海や高原、山など景観が優れた施設も多くあるので、その環境にひたってリラックスすることもまた温泉の効果・効能だと温泉通の間では言われています。